

輝け憲法九条！うたごえは^{あす}未来を拓く

うたごえ60周年に向かう3カ年計画と06年活動方針

「平和で健康なうたを全国民に普及することを目的」とした私たちの運動は、国民自身が文化（音楽）の担い手（主人公）として、運動を展開し、2008年には60周年を迎える。1946年に公布され60歳を迎えた憲法は、戦争を放棄し、国民一人ひとりを大切にして、平和な未来を約束する道しるべとなった。

しかし、今、永久にと約束した“戦争放棄”を“平和放棄”の法規に変えようとする改憲勢力の策動が激しさを増し、国民投票法案まで出そうとしている。

うたごえはその渦中で60周年を迎える。

私たちは、再び戦争の惨禍をくり返さないと国中に全世界に宣言した日本国憲法をもった国の主人公として、9人のよびかけ人による「九条の会」アピールに応じて集う「九条の会」の人たちと結び、すべての人々が平和のために声を上げていく活動をうたを通して、音楽文化を通して旺盛に展開したい。

その60周年に向かう3カ年計画と06年方針をもって活動をすすめたい。

1、60周年に向かう3カ年計画

憲法改悪を許さない国民過半数の運動と結び、2056市区町村めざし、わが町・わが暮らしに、憲法九条をまもる平和をのうたごえをつくり、響かせる。

・この間、全国で合唱発表会に参加してる1000近いサークル・合唱団が「九条を守る平和うたう会」（仮称）を1回以上開催し、九条、九九条にちなみ、“999（スリーナイン）カ所・平和うたう会”運動をおこす。

・歌集「輝け憲法・うたうたうた」（仮称）をみんなでつくり、みんなで広げる。（目標99900部）

・音楽・九条の会を全国に広げる。あわせて、60周年までに全市町で“みんなうたう会”の計画を持った実践をすすめる。

・“みんなで創り歌う”創作活動、演奏・創造を豊かに発展させる

この広がりを各地のうたう会、コンサート、うたごえ祭典等に実らせ、06年ふくい・北陸、07年奈良、08年東京の日本のうたごえ祭典を成功させる。

うたごえ祭典と合わせ、演奏交流の場であり、うたごえを広く大きく進めていく力となる合唱発表会運動を活発にし、60周年までに合唱発表会の全県開催と1300の参加団体にする。

演奏・創造を発展させ、また、運動の理念を受けつぎ発展させる学習・教育をすすめ、

21世紀の運動をになうリーダーづくりを計画的にすすめる

平和のうたごえ発信“うたごえ発ジャーナル”の役割を一層輝かせ、うた新フォーラム全県開催と史上最高の読者を迎える。季刊「日本のうたごえ」の加盟員全員購読を積極的にすすめる。

全市町にサークル・合唱団を、加盟を500団体に、協議会をつくり強化する。
和太鼓と民謡・民舞のネットワーク化とシステム化を促進する。

アジア、世界への視点で60周年に向かう国際交流の輪を広げる

運動創立60周年記念レセプションを08年2月総会時に開催する。